

第82回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 講演プログラム

【会場：横浜国立大学 理工学部講義棟A】

受付開始	9:00~	A会場（1階；A-107）		B会場（2階；A-201）		C会場（2階；A-202）			
開会挨拶	9:55~10:00	（横浜国大院環境情報）星野雄二郎		（横浜国大院工）五東弘昭		（横浜国大院工）伊藤傑			
セッション1	座長	（早大院先進理工）細川誠二郎		（東農工大院工）森啓二		（東工大物質理工）小西玄一			
10:00~10:13	A01	Aspidosperma型アルカロイドの網羅的合成法の開発	（慶大理工）○金子大輝、杉山靖和、白方友一朗、片原聖矢、山根三奈、小宮幸典、千田憲孝、佐藤隆章	B01	ニトロキシドラジカルと酸素を用いた酸化反応の開発	（横浜国大院理工）○紀室舜人、山崎雄大、五東弘昭	C01	キラルジアミンとビレンジカルボアルデヒドからの発光性大環状テトラミンの自己組織化	（横浜国大院理工、JSTさきがけ）○杉山翔一、浅見真年、伊藤傑
10:13~10:26	A02	全置換ブテノリド合成法の開発と応用	（慶大理工、富山県大工、富山県大生医工研セ）○佐藤駿成、相田泰毅、杉山靖和、渋谷香奈、三枝純也、又川ともえ、河野紗也香、川原遼太、寄立麻琴、深谷圭介、占部大介、森研人、清水史郎、千田憲孝、佐藤隆章	B02	$\pi$ 拡張構造を有する超原子価ヨウ素の電解発生と触媒的C-N結合形成反応への利用	（横浜国大院工）○信田尚毅、吉永昌平、跡部真人	C02	3つのトレーガー塩基骨格を有する大環状アミンの合成	（東京理大理）○島田裕太、吉越裕介、斎藤慎一
10:26~10:39	A03	新規ジアザトリンクロウンデカン骨格を基盤とする三次元分子ライブラリーの構築	（東工大生命理工、東工大化生研）○土井知哉、梅寺倅平、三浦一輝、盛田大輝、中村浩之	B03	4-アルケニルイソクマリンの求核的活性化を経る多置換芳香族化合物の合成	（東京薬大薬）○福原藤也、川添輝、Amanda Imakhlaf、金谷勇作、矢内光、松本隆司	C03	架橋型軸不斉ピナフルとパラフェニルからなる $\pi$ 拡張キラル大環状化合物の合成とキラル光学特性	（北里大院理）○長谷川智香、長谷川真士、真崎康博
10:39~10:52	A04	金触媒を用いたタンデム反応によるピロリジン構築法の開発と(-)-レバジホルミンA全合成への応用	（中央大理工）○吉村惇、半澤凌平、不破春彦	B04	$\alpha,\gamma$ -ジアジド- $\alpha,\beta$ -不飽和エステルを利用した多置換イミダゾールの合成	（青学大院理工）○小出大晟、松島佳汰、田中勝太、佐々木郁雄、杉村秀幸	C04	キラルなピナフルで固定された高歪みパラフェニルの合成とキラル光学特性	（北里大院理）○肖万里、長谷川真士、真崎康博
セッション2	座長	（横浜市大院生命ナノ）入江樂		（青学大理工）佐々木郁雄		（北里大院理）長谷川真士			
11:00~11:13	A05	エニグマゾールA誘導体の合成研究	（中央大理工）○大山恭也、不破春彦	B05	分子内redox反応/環拡大反応の連続系による多環性炭素環骨格の構築	（東農工大院工）○小山凌生、佐野広樹、森啓二	C05	ヒドリングセン骨格が組み込まれた水溶性[9]シクロパラフェニル誘導体の合成	（東京理大理）○森戸良、土戸良高、河合英敏
11:13~11:26	A06	閉環メタセシスを利用したArenicolide Aの骨格合成	（工学院大院工）○平尾玲生、川野嘉矩、安井英子、南雲紳史	B06	イミンアニオン型Smiles転位によるオルトヒドロキシフェニルケトイミン合成法の開発	（東農工大院工）○神野峻輝、妹尾貴弘、森啓二	C06	イミン架橋スレッディングを利用したカテナンの構築	（東京理大理）○森大河、仲井進之介、土戸良高、河合英敏
11:26~11:39	A07	Poecillastrin CのC14-C32部の合成研究	（早大院先進理工）高橋優月、○クラークヒュー、細川誠二郎	B07	ジアミンを用いた1,3-ジケトンの選択的逆クライゼン反応によるケトンの合成	（東京工科大工）○石原怜依、岡村航汰、上野聡	C07	Push-pull型橋かけスチルベン合成と蛍光特性	（東工大物質理工）○田中拓哉、小西玄一
11:39~11:52	A08	ビールショウスキーンシンの全合成研究	（慶大理工）○寺内頌、笹田祥吾、小椋章弘、高尾賢一	B08	ロジウム触媒による $S_N2$ 型ヒドリド置換反応の開発	（東京理大理）○木村北斗、遠藤恒平	C08	橋かけピフェニル骨格を有する新規液晶分子の合成	（東工大物質理工）○下村祥通、小西玄一
昼休み									

		A会場 (1階; A-107)		B会場 (2階; A-201)		C会場 (2階; A-202)	
セッション3	座長	(慶大理工) 佐藤隆章		(東京工大) 上野聡		(東京理大理) 土戸良高	
	13:20~13:33	A09	ロイヒゲリンCの固相全合成研究 (東大院薬) ○柿澤大夢、竹内碧、伊藤寛晃、井上将行	B09	A promoting effect of Al-doped mesoporous silica on immobilized Pd complex-catalyzed allylation (東工大理工、横浜国大院理工、産総研) ○Siming Ding, Yuichi Manaka, Ken Motokura (丁斯茗、真中雄一、本倉健)	C09	光励起による(o-カルボニルベンゾイル)シランからの1,3-ジオキシイソペンゾフランの生成とその反応-1,4-ジヒドロキシナフタレン誘導体の新規合成手法- (学習院大理) ○石田健人、阿出川穂、佐藤純平、清水司、草間博之
	13:33~13:46	A10	長鎖ポリアミンにより修飾を受けたトリプトファンprotoaculeine Bの全合成 (横浜市大院生命ナノ) ○若林稜也、高木紗羅、入江樂、及川雅人	B10	低原子価鉄ホスフィン触媒を用いた芳香族ケトンのオルト位C-H結合のアルケニル化 (慶大理工) ○北澤瑠一、河内卓彌、垣内史敏	C10	光と銅塩の協働作用によるアシルシランとアルキンとの分子間カップリング反応 (学習院大理) ○山口航平、石田健人、草間博之
	13:46~13:59	A11	長鎖ポリアミンにより修飾を受けた海産ペプチドaculeine類の固相合成研究 (横浜市大院生命ナノ、静岡県大薬、函館高専、北大院水) ○高木紗羅、入江樂、若林稜也、谷知恵、稲井誠、大内仁志、松永智子、酒井隆一、菅敏幸、及川雅人	B11	アリールベンズイミダザリンによる第三級α-プロモカルボニル化合物のラジカル反応 (新潟大院自然、新潟大理) 大森一輝、宮島亮、○長谷川英悦	C11	有機フォトレドックス触媒によるオルトキノキサチドを利用した[4+2]環化付加反応 (横浜国大院環境情報) ○野原渉矢、田中健太、星野雄二郎
	13:59~14:12	A12	新規抗がん剤リード化合物 Taepeenin Dの合成研究 (横浜市大院生命ナノ) ○星野莉輝、折田悠一、石川裕一	B12	A Facile Synthesis of γ-Keto Carboxylic Acids by Mg-Promoted Reductive Carboxylation (Nagaoka University of Technology) Suhua Zheng, ○Tianyuan Zhang, Hirofumi Maekawa	C12	赤色光を用いたBarton脱炭酸のヘテロ原子導入反応の開発 (慶大理工) ○篠原杏、山本拓樹、高尾賢一、小椋章弘
セッション4	座長	(横浜市大院生命ナノ) 石川裕一		(慶大理工) 河内卓彌		(慶大理工) 小椋章弘	
	14:20~14:33	A13	ベニバナ色素C-グリコシルキノロン類の合成研究 (東工大) ○山根奏太郎、藤木裕介、土肥玲奈、鈴木啓介、大森建	B13	光学活性2-ピナフトイルフェロセンの還元とキラルフェロセニルホスフィン配位子の合成 (中央大院理工、中央大理工) ○清水駿吾、坂井傑、福澤信一	C13	Pseudoindoxylの合成及び可視光応答型有機光触媒としての応用 (千葉大院薬) ○山崎敬太、長澤翔、米山穂果、中島誠也、根本哲宏
	14:33~14:46	A14	直鎖型フラパンオリゴマーの合成研究：フロー合成法の適用性の検討 (東工大) ○成田直生、鈴木啓介、大森建	B14	柔軟なキラル側鎖を有する新規ピリジン配位子の開発と不斉共役付加反応への応用 (立教大院理) ○風間咲乃、山中正浩	C14	有機触媒を用いた電子不足オレフィン類およびスチレン類に対する可視光ヒドロキシペルフルオロアルキル化反応の開発 (お茶女大院理) ○田上湖都、大藤柚、神原將、矢島知子
	14:46~14:59	A15	Chemo-, Regio- and Diastereoselective Ring-Opening of Epoxide by Utilizing Sulfenate Anions: An Efficient Access to β-Hydroxy Sulfoxides (東工大) ○Jian Zhang, Vipul, V. Betkekar, Keisuke Suzuki, Ken Ohmori	B15	取下げ (青学大理工) 澤野卓大、○塩脇寛子、石井優吾、武内亮	C15	官能基を有するアリールジフルオロメチルシランの変換反応 (群馬大院理工) ○山口隼希、江原司、松井海那美、杉石露佳、網井秀樹
	14:59~15:12	A16	求電子的エナミド化反応の開発 (慶大理工) ○中田圭祐、中筋瑛子、番匠祥奈、安井蒼一郎、長島義之、岡田勇斗、林香那、千田憲孝、佐藤隆章	B16	イリジウム触媒を用いたテトラゾールおよびインダゾールの不斉アリル化反応 (筑波大院数理物質、筑波大院人間総合、筑波大睡眠研究機構(WPI-IIIS)) ○前田健汰、長瀬博、沓村憲樹	C16	フッ化アシルを用いたアシル(カルボキシラト)パラジウム錯体の合成とその反応性 (東京理大理工) ○服部寛之、荻原陽平、坂井教郎
	15:12~15:25	A17	14-アミノナルトレキソン骨格の新奇転位反応 (筑波大院数理物質、筑波大院人間総合、筑波大睡眠研究機構(WPI-IIIS)) ○前田健汰、長瀬博、沓村憲樹				
		A会場 (1階; A-107)					
特別講演1	座長	(横浜国大院工) 跡部真人					
	15:40~16:40	S01	生体内合成化学治療 (東工大物質理工、理研開拓研究本部) 田中克典				
特別講演2	座長	(横浜国大院工) 本倉健					
	16:40~17:40	S02	キノリナトロジウム触媒を用いる末端アルキンの新規変換反応の開発 (慶大理工) 垣内史敏				
閉会挨拶	17:40~	(実行委員長/横浜国大院工) 山口佳隆					